

原価の管理、 出来ていますか？

上原会計事務所

松本市島立 1095 番地 1 デザインセンタービル 2F

Tel 0263-88-2514 Fax 0263-88-2516

忙しい割に儲かっているいな～～と感じることはないですか！？

原価計算とは、製品ごとの原価を管理していくことです。

実際の実務では、取扱い品数が増えるほど事務的な負担や手間が増えるので経験則に任せておざなりになっていることも多いかと思います。しかし、営業社員がそれぞれの経験則で原価管理していたのでは利益率の良し悪しが乖離し、適正価格をお客様に提示することが出来ません。そして、一度付けた価格は簡単に変更できませんよね。

一方で原価は増える要素ばかりの時代です。人手不足により賃金は上がり作業量も増えています。材料費、外注費、燃料代、増加した原価は反映されていますか？

もしかしたら、今受注しているお仕事は他社が不採算から断った「割の悪い仕事」ではないでしょうか？現場は忙しいと儲かっている錯覚に陥りがちです。

価格と原価から利益は生まれます

(原価 6,000円)

	価格	販売数	売上高	粗利益
定価	10,000円	100個	100万円	40万円
3割値引	7,000円	200個	140万円	20万円
(増減)	-3,000円	+100個	+40万円	-20万円

上記では値引きしたことで販売数が2倍になり売上高も40万円増加しています。

しかし、粗利益は下がっているので定価で100個の販売を目指すべきですよ！！
原価管理が出来ないとグレー箇所が見えないので値引きして販売してしまうかもしれません。

原価管理が出来ない会社は営業目標も“目に見える”売上金額を利益よりも先行してしまいます。会社の利益に直結する重要な管理なので、今一度見直しをしていきましょう！！

当社では従業員様を対象とした経営知識の勉強会講師サービスも行っております。簡単な事例を用いて分かりやすいとご好評いただいておりますので、ご興味をお持ちの方はぜひ当事務所までお問合せください。